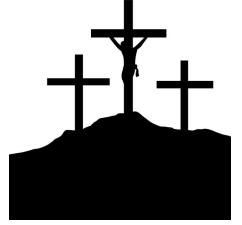


2024年3月31日 イースター礼拝 式文

●『讚美歌 21』 3 2 6 番

1. ちよこえたかく つげしらせよ とうときイエスの よみがえりを
死よりいのちへと みちびきたもう 主イエスとともに われらすすまん
2. つみにうちかち 死をやぶりて われらのこころ ときはなつ主
そのかちうたこそ 全地にみちて すくわれしもの とともに歌う
3. 天よよろこべ 地よたたえよ つくられしもの 声あわせよ
主のよみがえりの この日をいわい つきぬよろこび われらたたえん



●出エジプト記 14章 15～22節

15 主はモーセに言われた。「なぜ、わたしに向かって叫ぶのか。イスラエルの人々に命じて出発させなさい。16 杖を高く上げ、手を海に向かって差し伸べて、海を二つに分けなさい。そうすれば、イスラエルの民は海の中の乾いた所を通ることができる。17 しかし、わたしはエジプト人の心をかたくなにするから、彼らはお前たちの後を追って来る。そのとき、わたしはファラオとその全軍、戦車と騎兵を破って栄光を現す。18 わたしがファラオとその戦車、騎兵を破って栄光を現すとき、エジプト人は、わたしが主であることを知るようになる。」19 イスラエルの部隊に先立って進んでいた神の御使いは、移動して彼らの後ろをいき、彼らの前にあった雲の柱も移動して後ろに立ち、20 エジプトの陣とイスラエルの陣との間に入った。真っ黒な雲が立ちこめ、光が闇夜を貫いた。両軍は、一晩中、互いに近づくことはなかった。21 モーセが手を海に向かって差し伸べると、主は夜もすがら激しい東風をもって海を押し返されたので、海は乾いた地に変わり、水は分かれた。22 イスラエルの人々は海の中の乾いた所を進んで行き、水は彼らの右と左に壁のようになった。



●マルコによる福音書 16章 9～13節

9 [イエスは週の初めの日の朝早く、復活して、まずマグダラのマリアに御自身を現された。このマリアは、以前イエスに七つの悪霊を追い出していただいた婦人である。10 マリアは、イエスと一緒にいた人々が泣き悲しんでいるところへ行って、このことを知らせた。:11 しかし彼らは、イエスが生きておられること、そしてマリアがそのイエスを見たことを聞いても、信じなかった。12 その後、彼らのうちの二人が田舎の方へ歩いて行く途中、イエスが別の姿で御自身を現された。13 この二人も行って残りの人たちに知らせたが、彼らは二人の言うことも信じなかった。

●『交読詩編』30編1～4節8番

司式 賛歌。神殿奉獻の歌。ダビデの詩。

主よ、あなたをあげめます。

会衆 あなたは敵を喜ばせることなく わたしを引き上げてくださいました。

司式 わたしの神、主よ、叫び求めるわたしを

会衆 あなたはいやしてくださいました。

司式 主よ、あなたはわたしの魂を陰府から引き上げ

会衆 墓穴に下ることを免れさせ

一同 わたしに命を得させてくださいました。



●『讚美歌21』328番

ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ！

1. たたかいは終わり 主は死に勝たれた 主をほめたたえよ ハレルヤ！

2. 主は敵を破り 死は今、滅びた 高らかに歌え ハレルヤ！

3. 永遠のいのち われらにくださる 主を宣べ伝えよ ハレルヤ！

4. すべての栄えは よみがえりの主に よろこびたたえよ ハレルヤ！

ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ！

●『讚美歌21』333番

1. 主の復活ハレルヤ ほめ歌えハレルヤ 墓も死もうれいも 打ち破る主イエスよ

死のとげさえ滅ぼし 人の罪を贖う 主の復活ハレルヤ 歌声はハレルヤ

2. 墓ふさぐ岩さえ 三日目にのけられ 死を越えて命へ 主は勝利おさめた

死のとげさえ滅ぼし 人の罪をあがなう 主の復活ハレルヤ 歌声はハレルヤ

3. 墓に立つ天使が 喜びを知らせる 「恐れるな 主イエスは ここにはおられない」

主を包んだ衣が 丸められているだけ 主の復活ハレルヤ 歌声はハレルヤ

4. 「さあ行って、この知らせを 弟子たちに告げなさい 主は復活なされた われらは救われた」

死のとげさえ滅ぼし 人の罪を贖う 主の復活ハレルヤ 歌声はハレルヤ



● 『日本基督教団信仰告白』

わたしたちは信じて、告白します。

旧新約聖書は神の靈感によってでき、キリストをあかしし、福音の真理を示すもので、教会のよらねばならないただ一つの正典であります。聖書は、聖霊によって、神と救いとについて、完全な知識をわたしたちに与える神のことばであり、信仰と生活との誤りのない基準であります。

主イエス・キリストによって示され、聖書にあかされている唯一の神は、父と子と聖霊との三位一体の神であります。み子はわたしたち罪びとの救いのために人となり、十字架にかかり、ただ一度ご自身を完全な犠牲として神にささげ、わたしたちのあがないとなりました。

神は恵みをもってわたしたちを選び、ただキリストを信じる信仰によって、わたしたちの罪をゆるして、義とされます。この変わらない恵みのうちで、聖霊はわたしたちをきよめて、義の実を結ばせ、そのはたらきを完成されます。

教会は主キリストのからだであって、恵みによって召された者の集まりであります。教会は共同の礼拝を守り、福音を正しくのべ伝え、バプテスマと聖餐との聖礼典を行い、愛のわざにはげみながら、主がふたたびこられるのを待ち望みます。

わたしたちはこのように信じ、代々の聖徒とともに、使徒信条を告白します。

わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。わたしはそのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤから生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちからよみがえり、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座しておられます。そこからこられて、生きている者と死んでいる者とをさばかれます。わたしは聖霊を信じます。きよい共同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、永遠のいのちを信じます。アーメン。

● 『讚美歌 21』 67番

1. 貴きイエスよ愛の主よ 暗き旅路に迷う身も
すべてを照らす み恵みの 光を受くる うれしさよ
2. 罪のこの身は主と共に 今ここここに 葬られ
とわの命に甦る 主の御名による バプテスマ
3. 主のみ体のえだとされ その食卓に葬られ
主のみことばを証しする み民となりし 喜びよ
4. あがないの主に救われし われは今日よりひたすらに
み足のあとに従いて み国をのぞみ 進みゆかん



●『讚美歌 21』 81番

1. 主の食卓を囲み いのちのパンをいただき 救いの杯を飲み 主にあつてわれらはひとつ
(くりかえし) マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国が来ますように
マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国が来ますように
2. 主の十字架を想い 主の復活をたたえ 主の御国を待ち望み 主にあつてわれらは生きる
2. 主の呼びかけに応え 主の御言葉に従い 愛の息吹に満たされ 主にあつてわれらは歩む

●『讚美歌 21』 544番 (2節)

2. 神さまを「父」と呼び イエス様を「主」とあがめ
御言葉の糧を受け み教えの水を飲み
いつの日も愛し合い いつの夜も助け合う
この家の幸いを 心から祈ります



●『讚美歌 21』 81番

1. 主の食卓を囲み 命のパンをいただき 救いの杯を飲み 主にあつて我らはひとつ
(くりかえし) マラナ・タ、マラナ・タ、主の御国が来ますように
マラナ・タ、マラナ・タ、主の御国が来ますように
2. 主の十字架を思い 主の復活をたたえ 主の御国を待ち望み 主にあつて我らは生きる
3. 主の呼びかけにこたえ 主の御言葉に従い 愛のいぶきに満たされ 主にあつて我らは歩む

●『讚美歌 21』 25番

1. 父・子・聖霊に み栄えあれ
はじめにありて 今もあり
とわにいます主をたたえん
アーーーーーメン

